

多様性と活力のある まちづくりの事例と手法

～ジェンダーの視点を中心に～

少子高齢化が進み、今までどおりの自治会活動や地域づくりが難しくなっています。
活気のある地域づくりには、女性や若者をはじめとした多様な意見を持つ人々の参加が必要です。
地域の意思決定に多様な人が関わるメリットや、多様性が低いことの問題点を学び、女性自治会長を増やす取り組みの事例を通して、多様性を高めるルール作りと、行政の果たす役割を考えます。
まちづくりや住民協働担当の職員のみならずも参加できる研修です。

令和5年 | 2月8日(金) | 13:30～16:00

アバンセ 4階 第4研修室 (佐賀市天神三丁目2-11)

参加
無料

対象

市町男女共同参画行政担当職員
まちづくり・住民協働関係職員 等

定員

20名程度 先着順
申込締切12/1(金)

講師

はぎわら なつこ
萩原 なつ子 さん

(独立行政法人 国立女性教育会館 理事長)

特定非営利活動法人 日本NPOセンター代表理事。
立教大学名誉教授。

平成28年度、内閣府による「地域活動における男女共同参画の推進に関する実践的調査研究検討会」に参加し、自治会・町内会活動における男女共同参画の推進に関する調査研究を行った。

兵庫県豊岡市地域啓発アドバイザー、山梨県男女共同参画統括アドバイザー等、地域の男女共同参画推進にも尽力している。



申込・
問合せ先

佐賀県立男女共同参画センター(アバンセ)

電話：0952-26-0011 FAX：0952-25-5591 メール：danjo@avance.or.jp
〒840-0815 佐賀市天神三丁目2-11

佐賀県立男女共同参画センターの事業は、佐賀県からの委託を受けて公益財団法人佐賀県女性と生涯学習財団が実施します。
天候や感染症の流行等によっては、事業を中止または変更する場合があります。